第 225 号 2017 年 6 月 4 日発行 💪



美しい田園21通信



〒105-0004

東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館 NPO 美しい田園 21

Tel 03-3434-5056 Fax 03-3434-5057

npo@denen21.jp

問い合わせや活動報告はこちらへ

ホームページ http://www.denen21.jp/

最新情報や田園通信のバックナンバーはこちらから

目 次

1 NPO「美しい田園21」総会を開催

本部

2 2017春季中海干拓地クリーン作戦「揖屋工区」に参加 中国四国支部

1 NPO「美しい田園21」総会を開催 本部

4月21日午後4時から、農業土木会館会議 室において、当NPOの平成29年度定時総会を開催しました。

冒頭林田会長から以下のような挨拶がありました。「NPO法人「美しい田園21」は、平成18年に発足以来、今年で12年目に入り、全国において連携事業、資源保全事業、災害復興支援事業、農村活性化事業、農業体験事業の各事業を着実に実施し、活動しておりますが、自然災害の復旧、復興に関する支援活動事業は引き続き行ってまいりたいと考えております。

さて、昨年度は、一昨年度に引き続き各支部で様々な取り組みを進めていただいたところで



あります。まず、全国で10の完了地区について、事業概要等を内容とする「水土の礎」を取りまとめることができました。また、企業のイメージを発信するバナー広告をホームページに掲載する取り組みや、耕作放棄地を活用して生産した農産物の販売等の取り組みも進めております。

本日の総会では、昨年度のこうした活動を振り返りますとともに、本年度の活動計画等をご審議いただきます。本年度の活動につきましては、昨年のNPO活動を更に一層活発化させるよう、予算面でも拡充を図っておりますので、よろしくご審議をお願いします。

各地方支部におかれましては、平成29年度も引き続き活発にご活躍頂きますとともに、会員の拡充にもご尽力いただき、私たちの活動が広く世の中に認知されるよう進めていただきますよう宜しくお願い申し上げます。私も、地方に伺った際には、会員のご意見を伺う機会を積極的に設けて参りたいと考えています。

当NPOがその使命を果たしていくためには、地域の皆様と各支部の連携がきわめて重要だと考えておりますので、より一層地域の農家やPTA等の皆さんに密着した活動を展開していきたいと思います。」

引き続き議事に入り、平成28年度活動報告や決算書、並びに平成29年度の事業計画と予算案などが原案通り承認されました。

当日は総会に先立って理事会が開催され、地方支部長を交えて、全国の活動状況や課題などについて活発な意見交換が行われました。

2. 2017春季中海干拓地クリーン作戦「揖屋工区」に参加 中国四国支部

平成29年6月3日(土)揖 屋干拓営農協議会及び揖屋干拓 地土地改良区主催の2017春 季中海干拓地クリーン作戦「揖 屋工区」に参加しました。

このクリーン作戦は、営農者や土地改良区が中心となり、干拓地に関係する非農家も含めた地域活動として、関係団体の協力のもとに干拓地の美化とイメージアップを図り、干拓地営農の活性化につなげ、さらには干拓地の施設維持管理体制の構築に向けて展開されており、毎年春と秋の2回開催されています。

本NPOは揖屋干拓地土地改 良区と維持管理協定を結び、干

拓地の維持管理の整備に取り組んでいます。



参加者は、干拓地営農者、東出雲工業団地、西揖屋猛虎会、JAしまね、松江ラジコンクラブ、NOSAI東部、ふれあい農園利用者、水土里ネット島根、島根県等で総人数は216名でした。その内56名が本NPOからの参加者です。

クリーン作戦開始に先立ち、営農協議会会長から「毎年、たくさんの参加者があり感謝している。秋にもクリーン



作戦を実施するので参加願いたい。」との謝辞の後、参加者を6班に分け、約200haの干拓地の清掃活動を実施しました。

ゴミは、道路や水路沿いに空き缶や空きビン 等がポイ捨てされており、参加者は一つ一つ丁 寧に火箸等で拾っていきました。

当日は、絶好の作業日和でした。作業は午前中に終わり、干拓地内は随分綺麗になりました。

クリーン作戦終了後、参加者により昨年の秋 に植えた「玉ねぎ」の収穫と、今年の秋に収穫 する「さつまいも」の植え付けを行いました。

集められたゴミ



潮廻し水路・支線道路沿いの作業

